

(公開講座)「相談援助実習における OSCE の開発と教育的活用」成果報告会

【趣 旨】

我が国の社会福祉士養成教育においては、より高度な実践力を有する社会福祉士の養成が必要であり、相談援助実習の重要性が指摘されている。相談援助実習において、「より高度な実践力」の獲得を志向しようとした時、学生自らが直接的・間接的にクライアントに関わる臨床参加型実習は貴重な実習経験となる。さらに、臨床参加型実習の形態による実習経験は、実践力養成の機会だけでなく、自らの思考を喚起する契機ともなる。

我々は、臨床参加型実習を実施するための仕組みとして、JPS 科研費(挑戦萌芽研究)26590114 の助成を受けた研究「相談援助実習における OSCE (Objective Structured Clinical Examination 以下 OSCE) の開発と教育的活用」(研究代表者:巻 康弘)に取り組んできた。この OSCE 開発にあたっては、試験方法の開発に加え、学生への事前周知やフィードバック、ならびに実習施設・機関への OSCE 結果の情報提供なども重要な教育方法として位置付け、北海道医療大学における相談援助実習(科目名:ソーシャルワーク実習)の実習前評価の一環として実施してきた。

本成果報告会では、この間の開発成果の中から「相談援助実習における OSCE(客観的臨床能力評価)」の研究の紹介を行う。また、本 OSCE の開発・実施に関わってきた教員・実習指導者からの発題をいただく。さらに、参加者を加えた意見交換においては、OSCE の内容妥当性の検討をひとつの軸として、社会福祉士養成教育における実践力養成と OSCE の必要性について検討する。多くの参加者の皆さんからの忌憚のないご意見を頂戴できる機会となることを期待したい。

【日 時】2018年2月17日(土) 13:30~17:30 (受付 13:00)

【会 場】ANAクラウンプラザホテル(札幌市中央区北3条西1丁目)

【対 象】実習指導者等、教員、学生 【参加費】無料 【定 員】50名(予定)

【プログラム(予定)】

総合司会 福間麻紀(北海道医療大学)

13:30~14:30

講 演 相談援助実習における OSCE 開発と今後の課題

巻 康弘(北海道医療大学)

14:35~15:35

※コーディネーター 巻 康弘

シンポジウム「相談援助実習における実践力養成と OSCE(客観的臨床能力評価)」

①事前教育と OSCE (仮)

大友芳恵(北海道医療大学)

②臨床参加型実習と OSCE(外部評価者の立場から)(仮)

星野由利子(札幌麻生脳神経外科病院)

③臨床参加型実習と OSCE(試験事例開発協力の立場から)(仮)

長濱草雄(障害者支援施設 希望学園)

15:50~17:00

分科会「OSCE 試験問題の内容妥当性(アセスメント)」に関する意見交換

OSCE 試験問題として開発したアセスメント事例をもとに、分野・専門をごちゃまぜにした参加者での演習を通じ、OSCE 試験問題としての内容妥当性に関する意見交換を行う。加えて、社会福祉士養成教育における実践力養成と OSCE の必要性について意見交換を行う。

進行 近藤尚也(北海道医療大学)

①児童事例グループ 司会 福間麻紀(北海道医療大学) 発題者

高野和美(札幌市教育委員会SSW)

②障害者事例グループ 司会 近藤尚也(北海道医療大学) 発題者

長濱草雄(障害者支援施設 希望学園)

③高齢者事例グループ 司会 松本 望(北海道医療大学) 発題者

渡辺啓太(特別養護老人ホーム 緑愛園)

④医療事例グループ 司会 巻 康弘(北海道医療大学) 発題者

上田 学(新さっぽろ脳神経外科病院)

※指定発言者 数名

17:00~17:30 まとめ

(18:30~ 教育交流会/近隣、実費・3500円程度)

(北海道医療大学看護福祉学部 片山研究室)

(公開講座)「相談援助実習における OSCE の開発と教育的活用」成果報告会 **申込用紙**

【メール】メール本文に下記必要事項をご記入の上、件名を【OSCE 報告会参加希望】とし
下記のメールアドレスまで、送信しお申し込みください。

【FAX】下記必要事項をご記入の上、鏡文なしで下記の FAX 番号まで送信しお申し込みください。

【お申し込み先メール】 katayama@hoku-iryo-u.ac.jp

【お申し込み先 FAX】 0133-23-1481

(北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科 片山宛)

申込締切 2018年2月2日(金)

所属機関・団体名				
代表連絡先(電話)				
参加者氏名	職種名	職位	分科会 希望グループ	教育交流会 (○をつけて下さい)
				参加 ・ 不参加
				参加 ・ 不参加
				参加 ・ 不参加

※分科会は、「児童」、「障害者」、「高齢者」、「医療」からご記載ください。
ご希望の分野事例とならないことがあることを、あらかじめご了承ください。
※教育交流会の当日キャンセルはできません。

<連絡事項等> 本会参加にあたり、何かございましたらご記入ください。

--

<お問い合わせ先>

北海道医療大学 看護福祉学部 巻 康弘

TEL : 0133-23-1481 E-mail : maki@hoku-iryo-u.ac.jp